

No1 4

下野市立石橋中学校



校長室だよ

スローガン ～生徒も先生も、自ら輝く学校～

目指す学校像

『未来を、たくましく生き抜ける生徒』の育成
キーワード「自立・貢献・創造」

令和4年10月12（水）

発行者 田熊利光



石橋中ホームページQRコード

輝石祭 総合ゼミ「研究・発表内容」の紹介（敬称略）

10月21日（金）22日（土）に実施される輝石祭の「総合的な学習縦割りゼミ」の各ゼミ長さんに、今年度の「SDGs」に関するテーマと発表内容についてまとめてもらいました。昨年度も、中学生とは思えないほどの充実した発表がたくさん見られましたが、今年度も、どのゼミも工夫を凝らしたレベルの高い発表になることを期待しています。

このゼミ活動の「探究的な学び」を通して、「より良い未来を創造する力」を身につけてほしいと思います。

「飢餓をゼロに」ゼミ長 新井コナ（第2理科室）

みなさんこんにちは、世界で起きている飢餓について知っていますか。私たち日本人は、食料に困ることはほとんどありませんが、世界では約7人に1人が飢餓に苦しんでいます。しかし、私たちの行動で、未来は変わるかもしれません。この機会に飢餓を考えましょう。

「すべての人に健康と福祉を」ゼミ長 高野浩翼（視聴覚室・円形ステージ）

健康分野では、怪我の予防やスポーツを紹介します。新スポーツの体験コーナーを円形ステージに設置します。福祉分野では、高齢者、障がい者、妊婦の方々の生活改善についての発表を行います。

「ジェンダー平等を実現しよう」ゼミ長 永島彩羽（被服室）

私たちのゼミでは、一人一人の人間が、自由に生きることができる社会にするため、LGBTQやSOGI、ジェンダーレスなど様々な視点からジェンダー平等について考えてきました。少しでも多くの方が、ジェンダー平等の実現へ理解を深めてくれると嬉しいです。

「安全な水とトイレを世界中に」ゼミ長 平見旭友輝（第1理科室）

世界の人口の約4割の人が、安全な水とトイレを使用できず困っています。そのような困っている人々のため、私たちは様々な角度から追究しています。興味があればぜひ見に来てください。

「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」ゼミ長 田中玲音（木工室）

私たちが使っている身近なエネルギーや再生可能エネルギーなどを、深く調べています。ゼミ班によっては、自作の発電機などを作っている班もあります。エネルギー問題についてみなさんに1つでも理解していただきたいと思います。

「働きがいも経済成長も」ゼミ長 高橋姫奈多（第1音楽室）

私たちは、仕事による給料の差や男女の差別、起業や経済成長、労働問題、働きがいについて班別で調べています。本番ではキーノートや模造紙などを用いての発表を考えています。さらには、みなさんが協力してくださったプルタブ、ペットボトルキャップなどを使った体験をして、働きがいを感じてもらうことも考えているので、ぜひ見に来てください。

「人や国の不平等をなくそう」ゼミ長 山本英寿・上原叶夢

（体育館・1-7・2-7）

私たちは発表班と表現班に分かれて活動しています。発表班では、差別と偏見についてのプレゼンテーションを行います。プレゼンテーションの見所は、各グループが2つの課題について、それぞれ意見を出し合い、問題を作ったので楽しみにしてください。表現班では演劇を通して、一人一人の個性や、学んだ文化が尊重されるのかを考えさせ、自分の主観ではなく、相手の立場になって考えることの大切さを伝えたいと思います。

劇は台本や衣装などを、一から生徒が作り上げていて、他のゼミとはひと味違った発表になっています。また、衣装は校内で集めた、いらぬ服を再利用して作られています。まさにSDGs！役者の迫真の演技にも注目です。

「住み続けられるまちづくりを」 ゼミ長 内藤麻緒(体育館・多目的室)

私たちのゼミでは、水質、ハト問題、公園、町おこし、伝統などの観点から問題解決に取り組んでいます。様々な方法で下野市をよりよくする活動をしているので、みなさん見に来てください。

「つくる責任つかう責任」 ゼミ長 岡島颯人(第2理科室)

食品ロス削減のための活動として、廃棄野菜を使った商品や、残されやすい食品を食べやすくする工夫を考えました。自分たちにもできるリサイクルについて調べました。模造紙やプレゼンを使い説明します。ぜひ見に来てください。

「気候変動に具体的な対策を」 ゼミ長 橋本敬太(第3理科室)

私たちのゼミでは、気候変動について対策を探究し、気候変動による問題を身近に感じてもらおうと努力しています。本番では多くの班が発表します。いつもは見えない空での現象を知りたくないですか？ぜひ第3理科室に来てください。

「海の豊かさを守ろう」 ゼミ長 伊波桂至(第1・2美術室)

私たちの海、すべての生物の生みの親、母なる海が危機にさらされていることをご存じでしょうか。栃木県には海がないから私たちには関係ないのでしょうか？今は母なる海を危機から救わねばなりません。救うためには、私たちのゼミに来るしか方法はないのです。

「陸の豊かさを守ろう」 ゼミ長 高野扇乃介(ランチルーム)

私たちのゼミでは、動画発表、物づくり、栽培の3つのグループに分かれて活動しています。1つ1つのグループが、SDGsに合った研究結果を報告するために取り組んでいます。とても勉強になると思うので、ぜひ是非見に来てください。

「平和と公正をすべての人に」 ゼミ長 室井優奈(体育館)

今、たくさんの学校で校則の変革が進んでいます。時代の変化に伴い、必要なくなった校則を変えることは大切なことですが、現代には必要ない規則にも制定された理由があります。『校則を変えるか、残すか。』広島で起こった原爆を軸に展開していく1つの校則変革の物語を私たちは演劇で表現します。原爆という過去の出来事を、現代の舞台で演じる新しい演劇で、私たちも試行錯誤しながら練習しています。きっと皆さんに楽しんでもらえる、そして考えてもらえる演劇になるはずです。ゼミ全員の個性が開花する舞台をつくれるよう、私も努力します。

「SDGsを学ぶ」(ほのぼの亭)(調理室)

SDGsのテーマに基づいて、個人で調べたり作成したりしたものを展示します。今年も「ものづくり」体験ブースを設ける予定です。